

製品名: リン酸化 c-Jun (Thr93) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00713

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 36 kDa; Observed MW: 36 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | JUN |
| 別名 | Transcription factor AP-1; Activator protein 1; AP1; Proto-oncogene c-Jun; V-jun avian sarcoma virus 17 oncogene homolog; p39 |
| 遺伝子 ID | 3725 |
| SwissProt ID | P05412 |
| 免疫原 | 標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド |

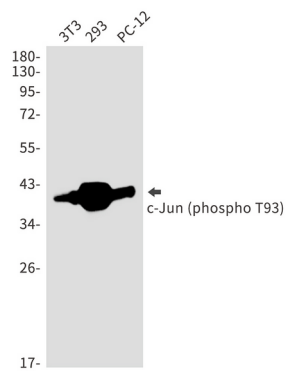
背景

c-jun は、エンハンサーヘプタマーモチーフ 5'-TGA[CG]TCA-3'を認識し結合する転写因子です。HIPK3 によってリン酸化されると NR5A1 の活性を促進し、cAMP シグナル伝達経路の刺激によるステロイド産生遺伝子の発現増加につながります。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



3T3、293、PC-12 溶解物中の Phospho-c-Jun (Thr93) を Phospho-c-Jun (Thr93) 抗体を使用してウエスタン ブロット分析しました。